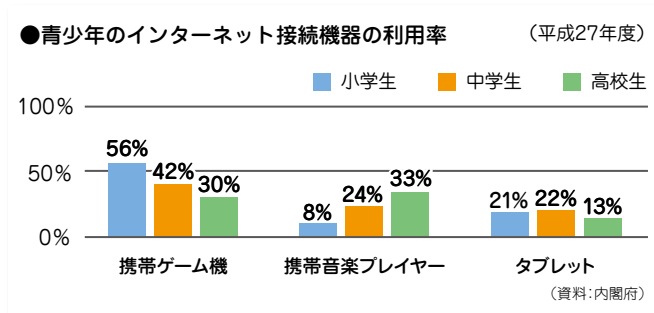
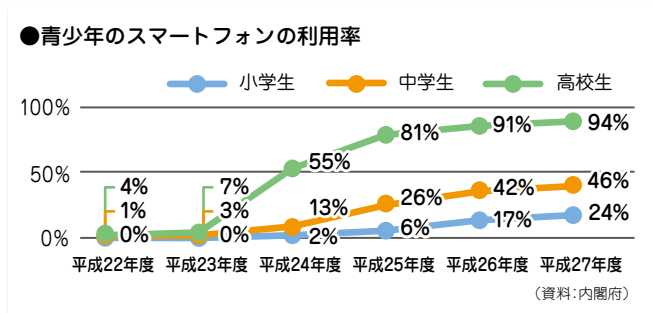


ネットの危険からお子様を守るために、保護者ができること



インターネット上に、犯罪や薬物に誘う内容や、著しく残虐、わいせつな内容の有害情報が流通する中、青少年によるインターネット利用が急速に拡大しています。

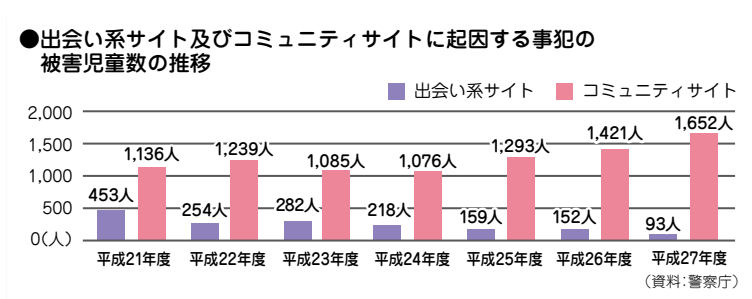


お子様がどんな使い方をしているかご存知ですか？



インターネットにつながる機器は身近にいろいろあります。SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)・掲示板での交流や、ゲーム・アプリでの課金など、保護者が気づいていない使い方をしていませんか？

インターネットの利用に起因して、性犯罪被害など深刻な問題が生じています。



被害を受けた児童のうち、約9割がフィルタリングを利用していません。

ネット上のコミュニケーションによるトラブルやいじめ、ネットの長時間利用による生活習慣の乱れなどの問題も生じています。

- ◎たとえいたずらのつもりであっても、安易に犯行予告などを行えば、犯罪として罰せられる場合があります。
- ◎自撮りによる下着姿や裸の画像を他人に送信してしまい、ネット上に流出するトラブルも発生しています。